

《記入例》

令和7年度 入学準備学用品費支給認定申請書

以下をよく読んでいただき、太枠の中を記入してください。裏面もあります。

申請年月日 年 月 日

※消えないボールペンで記入してください。
※訂正をする場合は、訂正箇所に二重線を引き、訂正印を押印してください。ただし、「申請者」「請求金額」の欄を訂正したい場合は、新しい用紙に書き直してください。

学校に提出する年月日

この申請に係る情報を共有することを承諾し、必要に応じて行う住民基本台帳、児童扶養手当等の認定業務に必要な情報の提供に同意します。
押印（シャチハタ不可） 費の支給の有無の照会

(申請者) (保護者)	住所	河北町 谷地ひな市〇丁目〇ー〇		地区名 (ひな市通り東)		
	フリガナ	カホク ハナコ		連絡先電話番号		
	氏名	河北 花子 ㊞		〇〇〇 - 〇〇〇〇 - 〇〇〇〇		
就学予定者	入学予定学校名	学年	フリガナ			
	谷地中部小 学校	新1年	氏名			
			カホク カズコ			
	河北中 学校	新1年	河北 一子			
家族構成	※ 対象となる就学予定者も含めて、同居している家族全員を記入してください。 ※ 続柄は就学予定者を基準に記入してください。 ※ 年齢は令和8年4月1日現在の満年齢を記入してください。					
	氏名	続柄	生年月日	年齢	職業	勤務先(学校名)
	河北 花子	母	S60.8.27	40	会社員	〇〇会社
	河北 零子	姉	H25.9.26	12		河北中
	河北 一子	本人	H31.5.11	6		谷地中部小
入学準備学用品費を必要とする状況 (家庭や収入の状況、手当等の受給の有無など、できるだけ正確に、詳しく記入してください)						
(例) ・児童扶養手当を受給している。 ・母のみの収入で、生活をやりくりしている。 ・多子世帯であり、高校生の子どももいて、お金がかかる。 ・パートであるため、収入が低い。 ・持病があり、働くのに制限がある。						
※ここから下の項目は、あてはまるものに○をつけて、該当する場合は()の中に記入してください。						
養育費 生活費	養育費の受給 生活費等の援助	無 ・ 有	(月額 5 万円)			
		無 ・ 有	(月額 万円)			
住宅の 形態	1 自分の持家 2 家族等の持家 3 借家(契約者 河北 花子 家賃 50,000 円)					

資格要件	1 生活保護が停止又は廃止になった。 停止・廃止年月日（ 年 月 日）	添付していただく書類はありません。
	2 町民税が非課税または減免されている。	添付して せん。
	3 個人事業税が減免されている。	減免 さい。
	4 固定資産税が減免されている。	添付していただく書類はありません。
	5 国民年金の掛金が免除されている。	免除の通知の写しを添付してください。
	6 国民健康保険税が減免または徴収が猶予されている。 （軽減のことではありません。）	添付していただく書類はありません。
	7 児童扶養手当が支給されている。 （児童手当のことではありません。）	添付していただく書類はありません。
	8 生活福祉資金の貸付を受けている。	貸付決定通知の写しを添付してください。
	9 その他（ ）	
	※ 令和7年1月1日時点で河北町に住民票がなかった方は、令和7年1月1日時点で住民票があった市区町村から「令和7年度（令和6年分）課税・所得証明書」を取得し添付してください。	

該当するもの全てに○をつけてください。

※申請内容が事実と相違しますと援助の対象となりません。

※審査に当たり、追加の書類提出をお願いする場合や、記載事項について河北町教育委員会が直接聞き取りを行う場合がありますので、ご了承ください。

- ・この申請書に基づき審査した結果、認定された場合に入学準備学用品費が支給されます。
- ・入学準備学用品費の支給を受けた方は、翌年度に就学援助費の支給が認定された場合であっても、新入学児童生徒学用品費については支給を受けることはできません。
 - 入学準備学用品費…入学前に支給されるもの
 - 新入学児童生徒学用品費…年度当初に就学援助費の支給が認定された小学校1年生または中学校1年生であり、かつ、入学準備学用品費の支給を受けていない方に対し、入学後に支給されるもの
- ・翌年度に就学援助費の支給の認定を受けるには、本申請書とは別に「児童生徒就学援助費支給認定申請書（様式第1号）」を学校に提出してください。